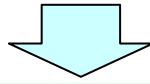


堰や、樋門・樋管等の河川構造物で不具合はありませんか？



構造物周辺に発生する空洞が堤防の安全性を損ないます。
杭基礎構造物は空洞調査が必要です。
柔構造樋管についてはモニタリングが必要です。



霞ヶ浦管内樋管等構造物周辺堤防点検－空洞調査－

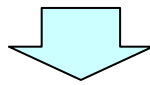
霞ヶ浦管内510箇所の樋門樋管等構造物周辺の堤防点検を行ったものです。構造物の基礎は杭形式が多く、構造物の抜け上

がり、護岸の目地開き翼壁との接合部などの外観調査および函内調査を行いました。

関連業務

一次点検（外観調査、函内調査）
二次点検（連通試験その他）
堤防空洞調査
堤防漏水調査・対策

古い河川管理施設等、構造物の総合点検のご予定は？



古い堰や、樋門・樋管などを積極的に利用する時代です。



十六橋水門の健全性評価、補修計画

福島県猪苗代湖に位置する十六橋水門は、大正3年に竣工したファン・ドールンが指導した土木遺産としても価値の高い構造物です。この施設の河川管理施

設としての兼用化に伴って、構造物の健全性調査・評価および景観を配慮した構造物の補強・補修工法を提案しました。

関連業務

コンクリート構造物の非破壊試験、コア試験
構造物の健全性評価
堰柱補強・補修設計